



平成 28 年 8 月 23 日

各 位

会 社 名 アジア開発キャピタル株式会社  
代表者名 代表取締役社長 網屋 信介  
(コード：9318 東証第 2 部)  
問合せ先 企画管理部 天神 雄一郎  
(TEL. 03-5561-6040)

## 中国における高齢者介護事業への進出及び連結子会社設立に関するお知らせ

当社は、本日開催の当社取締役会において、中国における高齢者介護事業を推進する目的で、中国和禾(わか)投資株式会社(代表、周 嶸(シュウ エイ)、以下、「中国和禾投資」といいます。)との共同出資により新会社を設立することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。当社の出資比率は 55%となり、連結子会社となる見込みです。

### 記

#### 1. 連結子会社設立の目的

##### (1) 設立目的

この度、当社は、高齢者福祉等を支援する事業を展開する中国和禾投資と共同でアジア和禾投資株式会社(以下、「新会社」といいます。)を設立いたします。設立目的は、①高齢化が進展する中国において高齢者介護事業を展開する中国企業に対する経営支援・コンサルティング事業、②先進的な介護サービス・製品設備を提供する日本企業に対し、そのサービス・製品設備を中国市場に紹介し、販売ルート確立の支援を行う事業、を実施することにあります。新会社に対する出資比率は、当社 55%、中国和禾投資 45%となり、新会社は当社の連結子会社となる見込みです。

##### (2) 中国における介護ステーション施設の開設・運営

新会社は、中国で高齢者福祉の向上に取り組む中国の慈善独立社会法人である中国老齡事業發展基金会(理事長、李宝庫、以下、「中国老齡事業發展基金会」といいます。)を含む中国側の関連団体(以下、「関連団体」といいます。)と連携して、中国における高齢者介護事業に関する経営支援・コンサルティング事業を展開する予定です。かかる事業の一環として、今後 3 年の間に、中国政府の政策指針と関連団体のニーズに基づき、中国本土における直轄市、省及び自治区のうち約 30 の地域で高齢者介護ステーション施設を開設または買収することを目標とするとともに、これらの施設の運営会社を設立し、運営会社に対するコンサルティング報酬や投融資を通じた収益の確保を図ります。

新会社は、かかる事業を統括するため、中国・北京に統括会社を設立・出資し、当該統括会社は、当該運営会社に出資するとともに、高齢者介護事業に関するノウハウを提供する予定です。当該統括会社への出資比率は、新会社が 55%、関連団体に推薦された中国企業が 45%となる予定であり、当該統括会社は当社の連結子会社となる予定です。当該統括会社から当該運営会社への出資比率は、現時点では未定であり、高齢者介護事業に関するノウハウの提供が中心となる見込みです。

### (3) トレーニングセンターの開設・運営

新会社は、現在中国和禾投資が沖縄県南城市に用地をすでに保有し、開設準備が進められている「沖縄国際介護先端技術トレーニングセンター」（以下、「トレーニングセンター」または「センター」といいます。）の土地を今後取得するとともに建設工事を進め、竣工後は運営主体となります。新会社は、上記設立目的①に基づき、中国人研修生への日本の最先端技術・サービスの習得のための研修拠点として、また、上記設立目的②に基づき、日本国内の高齢者介護関連業界において最先端の製品設備やサービスを提供する企業向けの展示施設として、同センターを運営していく方針です。同センターは、新会社が持株会社を通じて中国において開設する予定の高齢者介護ステーション施設のモデル施設になる予定であるとともに、日本国内で先進的な介護関連製品やサービスを提供する企業と中国市場の架け橋となる役割を担うものと位置付けています。

なお、当社取締役である周は、中国和禾投資の代表取締役社長及び中国老齡事業発展基金会 老年人認知症康復専項基金（高齢者認知症リハビリ特定基金）管理委員会の秘書長を務めており、中国における高齢者介護事業に関する政府機関や関連団体に豊富な人脈を有しております。本件の成功のためには、周の中国における人脈が大きく貢献するものと考えております。周は、連結子会社となる新会社の代表者に就任することにより、当社の社外取締役及び独立役員ではなくなりますが、当社取締役としての地位には変更ございません。

## 2. 連結子会社の概要

(1) 名 称	アジア和禾投資株式会社
(2) 所 在 地	東京都港区赤坂三丁目5番5号 ストロング赤坂ビル9階
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 周 嶸 代表取締役 網屋 信介
(4) 事 業 内 容	投資業、コンサルティング業、介護関連施設運営
(5) 資 本 金	5,000 万円
(6) 設 立 年 月 日	平成 28 年 8 月 31 日 (予定)
(7) 大株主及び持株比率	当社 55% 中国和禾投資株式会社 45%

### 【中国和禾投資株式会社について】

中国では急速な高齢化が進んでいますが、介護制度の不備、関連の政策法規の未整備、専門スタッフや関連医療技術のサポート不足等、多くの問題があり、民間レベルだけでなく政府レベルでも早急な対応が進められています。これらの問題解決の一環として、日本と中国の間のビジネスプラットフォーム構築を通じて、日本の高齢者関連事業に関する技術やサービスの中国市場への展開を促進することは重要なテーマと認識されています。

中国和禾投資は、このようなビジネスプラットフォーム構築のための第一歩として、中国老齡事業発展基金会や日本国際貿易促進協会（会長、河野洋平）の協力を得て、また、中国における高齢者介護製品・サービスに対するニーズ及び日本国際貿易促進協会の構成企業でもある日本企業の事業戦略を綿密に把握し、それぞれのニーズに合致した形で、日本の介護福祉関連サービスや製品を中国に導入し、中国における介護事業の全国的展開の支援を行うことを図っています。なお、中国和禾投資の株主には、株式会社アイダ設計（住宅メーカー）、オージー技研株式会社（医療・リハビリ機器製造会社）及び株式会社未来設計（高齢者施設企画・運営会社）が含まれます。

同社は、平成 28 年 3 月に、沖縄県南城市の事業用地約 4,300 平方メートルを購入し、トレーニングセンターの用地を確保しています。尚、新会社設立後は、同センターの土地等は新会社に所有権が移転するとともに、その開設準備及び運営は新会社が担うこととなります。

また、同社は中国における製品・サービスの販路開拓という日本企業の課題に対応して、平成 28 年 2 月にオージー技研株式会社（岡山県岡山市）から購入した医療リハビリ設備を同センターのショールームに展示する予定です。また、これらの設備は同センターの開設に先立って、平成 28 年 8 月中に開設予定の「中国老齡

事業発展基金会高齢者認知症リハビリ体験センター」(北京市内及び上海・虹橋空港内の 2 ヶ所)にも展示される予定であり、トレーニングセンターの開設前から中国本土での販売のための営業支援ツールとして活用されます。

新会社は、設立後直ちに中国における事業展開を行ってまいります。トレーニングセンターについては、約 2 年後の開業を予定しています。

【中国和禾投資株式会社の概要】

(1) 名 称	中国和禾投資株式会社
(2) 所 在 地	東京都渋谷区千駄ヶ谷二丁目 3-4
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 周 嶸
(4) 事 業 内 容	投資、投資管理、投資コンサルティング 介護保険法に基づく介護施設の経営、運営及び管理 その他
(5) 資 本 金	2 億 3000 万円
(6) 設 立 年 月 日	平成 27 年 6 月 15 日
(7) 大株主及び持株比率	馬 禾風 78.26% 周 嶸 8.69%

【沖縄国際介護先端技術トレーニングセンターの概要】

	
所在地 : 沖縄県南城市前川穴川原	
アクセス : 那覇空港より 12km、那覇市内より 9km	
敷地面積 : 約 4,300 m <sup>2</sup>	
施設概要 : 高齢者認知症向けグループホーム施設 3 棟 (中国の農村地域向け、一般市街地向け、都心向けの施設建築のプロトタイプとなるよう企画・設計されたもの) を中心に構成される施設群が対象敷地に配置されます。	

【中国老齡事業発展基金会について】

中国老齡事業発展基金会は、中国の慈善独立社会法人です。中国民政部 (日本の内閣に相当する国务院の組織であり、社会行政事務の主管部門) 等により、1986 年 (昭和 61 年) 5 月に設立されました (設立時の名称は「中国老年基金会」)。理事長の李宝库氏は、民政部副部長を歴任しました。

活動目的は、「孝行と調和のある社会の共同建設」であり、高齢者に対して充実したサービスを提供するとともに、高齢者に関心と尊敬を抱く社会の建設を目指しています。

### 3. 今後の見通し

当社の平成 29 年 3 月期の連結業績については、新会社におけるコンサルティング収益等の計上が見込まれますが、具体的な影響が判明次第、速やかに開示いたします。

以 上